森ノ宮医療大学 開学20周年記念事業

-学チャレ通信-vol.2-1

■学生チャレンジプロジェクト とは



森ノ宮医療大学開学20周年記念事業の一環として、学生自身の「やってみたい！」をカタチにするプロジェクトです。
地域・社会への貢献や大学の活性化、自己実現などを目指し、学生ならではの自由な発想と挑戦する気持ちを大切にしながら、さまざまな活動に取り組みます。

■プロジェクト 活動紹介

親子健康アカデミー～親子で元気なからだづくり～

紙芝居や運動遊びを通じて、親子で楽しみながら、健康づくりと運動習慣を支援



10月25日（日）に開催された大学祭「森ノ港祭」にて、ブース出展を行いました。今回は、デジタル機器の普及などに伴う子どもたちの姿勢不良や運動不足に着目し、「子どものロコモティブシンドローム」をテーマに、紙芝居形式での説明や親子で参加できるゲームを実施しました。当日は雨天にも関わらず、多くの親子がブースを訪れ、子どもたちが学生の説明に興味深く耳を傾ける姿も見られました。また、親子で一緒に姿勢チェックに取り組むことで、子どもだけでなく保護者の方にとっても、自身の姿勢を見直すきっかけとなりました。今回の出展を通じて、親子で楽しみながら身体や健康について考える機会を提供することができました！



SAKISHIMAボッチャプロジェクト～咲かせよう、みんなの輪～

ボッチャを通じて、多世代・多様な人々が交流できる場を創出



10月10日（土）に、第1回ボッチャ体験会を開催しました。当日は高齢者15名とお子さん1名の計16名が参加し、本学学生7名とともにボッチャを楽しみました。参加者の多くがボッチャ未経験でしたが、試し投げで感覚をつかんだ後、試合形式での体験に挑戦しました。会場では、プレーごとに拍手や笑顔が広がり、参加者同士が声を掛け合うなど、終始和やかで活気のある会となりました。学生たちも企画段階から主体的に準備・検討を重ね、当日は参加者へのルール説明やプレーのサポート、会の進行など、運営にも携わりました。地域の方々と直接交流する中で、参加者からは「また参加したい」といった嬉しい声も寄せられました。今回の体験会は、ボッチャを通じて地域のつながりを深めるとともに、学生たちにとっても貴重な学びの機会となりました。今後の活動にもぜひご注目ください！

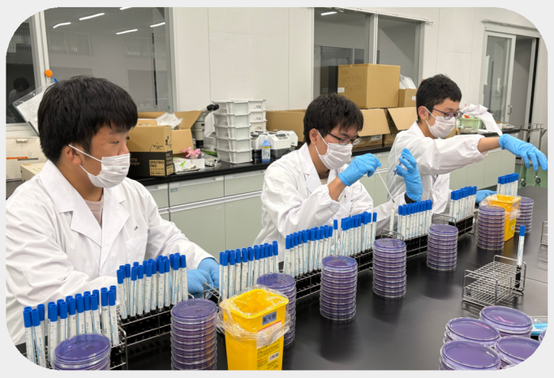


森ノ宮医療大学 開学20周年記念事業
-学チャレ通信-vol.2-2

■プロジェクト 活動紹介

薬剤耐性菌調査プロジェクト～学内に潜むMRSAを探そう～

学内環境のMRSAを調査し、薬剤耐性菌の分布や特徴を明らかにする



10月26日(月)、本学のキャナルポート(南棟)でMRSAの検体採取を行いました！講義室や図書室、ラウンジなど、計200か所を対象に、スワブと呼ばれる綿棒のような道具を使って検体を採取。その後、採取した検体を培地に塗布し、細菌が発育するかどうかを確認しました。今回は学生にとって初めての検体採取。松尾先生から採取方法を丁寧に教わり、アドバイスをいただきながら、一つひとつの作業に取り組みました。



今回は残念ながら、細菌の発育は確認できませんでしたが、11月には、2回目となるイーストポート（東棟）での検体採取を予定しています。次回に向けて、今回の調査を振り返りながら、採取する場所やスワブの使い方などを見直し、より効果的な調査につなげられるよう準備を進めています。次回の調査にもぜひご注目ください！

健康×東洋プロジェクト～美味しく整える薬膳～

薬膳メニューや薬膳茶を開発し、食を通じた健康づくりを提案



9月に鍼灸臨床センターに設置した薬膳紹介ブースを、学生の多く行き交う東棟にも設置すべく、内容を検討中です。また、学生食堂Medi-cafeに薬膳メニューの提案を行い、来春の商品化を目標に、食堂業者と初めての打合せを行いました。学生、教職員の方々に食べてみたい！と思ってもらえるメニューを考えていきます。

Morinomiya World Kidney Café
-食文化でつながるCKD・糖尿病予防プロジェクト-

外国人留学生に向け、食文化を通じてCKD・糖尿病予防を啓発



本学園と連係協定を結んでいる大阪キリスト教短期大学とのディスカッションイベントの実施にむけて、進捗状況の確認や企画書の作成を行いました。11月には初回のイベントが行えるよう準備を進めています！

M-SPARK Nexus PROJECT～高校生の「知りたい」を大学生とつなぐ～

高校生へのスポーツ支援を通じ、大学生の実践力・指導力を育成



プロジェクトメンバーの中で幹部を決め、高校生に実施するメディカルチェックの内容について検討を進めました。12月初旬から順次高校の部活動を訪問し、バレー部やバスケットボール部などの高校生たちへのケアを実施する予定です。